

映画「貞子」とタイアップした火災予防広報用ポスターの作成

総務課／予防課

消防庁では、株式会社KADOKAWAの協力を得て5月24日（金）より全国の映画館で公開の映画「貞子」とタイアップした、火災予防広報用ポスターを作成し、全国の消防本部へ配布いたしました。

本ポスターは、インパクト、知名度のある「貞子」とタイアップすることにより、火災の恐ろしさ、住宅用火災警報器の維持管理の重要性について広く伝えるものです。

その呪いは、ある投稿動画から始まった・・・見たら呪われる「リング」から、撮ったら呪われる「貞子」へ

この映画、容赦ない！

詳しくは、こちらの公式ホームページをご参照ください。

<https://sadako-movie.jp/>

住宅用火災警報器について

住宅用火災警報器は、火災により発生する煙等を感知し、警報音や音声により警報を発して火災の発生を知らせてくれる機器です。

住宅用火災警報器の設置は、平成18年6月から新築住宅に義務化され、既存住宅には、平成23年6月までに義務化されています。

設置から10年が経過した住宅用火災警報器は、電池切れや内部機器の劣化等が考えられるため、定期的に点検し、必要に応じて交換する必要があります。

詳しくは、消防庁ホームページ（住宅防火関係）をご参照ください。

<http://www.fdma.go.jp/html/life/juukei.html>

タイアップ映画『貞子』について

「リング」公開から20年、伝説のオリジナルチームが、この新時代に恐怖の原点を描く。

貞子を生み出した鈴木光司原作の、「リング」を手掛け、最近では「スマホを落とすだけなのに」（平成30年）も大ヒットした中田秀夫が監督の作品。



問い合わせ先

消防庁予防課予防係 吉田、中野
TEL: 03-5253-7523